

【テーマ: いつか、旅に出よう!】

No./分野	書名	著者名	出版者
No.11 随筆	たびす 旅が好きだ!	かくたみつよ ほか 角田光代 他	河出書房新社
	国内から海外まで超旅好きの21人が全力で旅の魅力をつたえます。失敗談からお薦めの場所、旅の秘訣まで経験者の言葉に笑ったり、納得したりと楽しみながら読むことができる一冊です。		
No.12 実話	こっきょう いしだん み い 「国境なき医師団」を見に行く	いとうせいこう	講談社
	テレビなどで時々聞く「国境なき医師団」とはどんな活動をしているのか疑問を持った著者が現地を見に行く旅に出ます。現地では様々な職種のボランティアが自分のできることを淡々と全力で行っていました。ボランティアとは何か考えます。		
No.13 小説	たび ちから しん やとつきゅう 旅する力 深夜特急ノート	さわきこうたろう 沢木耕太郎	新潮社
	世代を超えて読まれている、放浪旅のバイブルともいえる本、『深夜特急』。沢木氏が旅に至るまでの経緯、幼少時の記憶、デビュー当時の秘話が語られています。時代は違えど、これから先、若い皆さんを旅に誘う力を持った本です。		
No.14 小説	たびねこ 旅猫リポート	ありかわひろ 有川浩	文藝春秋
	サトルと猫のナナは家族同然。死期を知ったサトルとナナは最後の旅に出ます。やがてサトルは病状が悪化し入院します。ナナはサトルと過ごすために思わぬ行動にでます。人と猫の絆を通して友情や家族愛が語られます。		
No.15 小説	えほんほし おうじ 絵本星の王子さま	サンテグジュペリ 池澤夏樹/訳	集英社
	サハラ砂漠に不時着したぼくは小さな惑星から旅をして地球にたどり着いた王子様に出会います。様々な星や旅で出会った人々の話を聞いて語り合ううちに目に見えない大切なものや友情について考えます。何度でもいくつになっても読みたい名作です。		

うちどく（家読）10 すいせん図書リスト

中学生向け

可児市立図書館

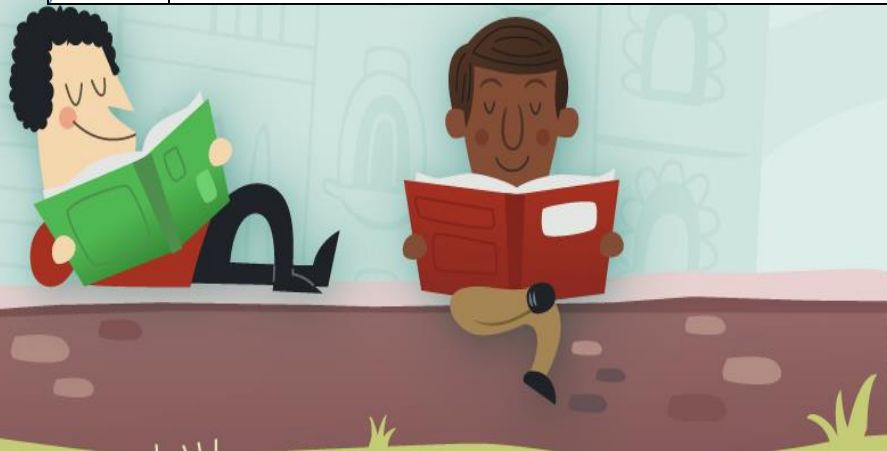
<https://www.kani-lib.jp/>

本館 TEL62-5120
可児市広見570番地5
帷子分館 TEL65-8530
可児市東帷子1011
桜ヶ丘分館 TEL64-3473
可児市臯ヶ丘6丁目1番地1

可児市立
図書館
スマート
フォン用
ウェブサイト



2021年作成



うちどく(家読)10

図書館でかりて うちでよんでみよう!

【テーマ: 「らしさ」を大切にできる未来のために】			
No./分野	書名	著者名	出版者
No.1 小説	となりのアブダラくん	くろかわゆうこ 黒川裕子	講談社
	転校生は、パキスタンからやってきた! 日本語が通じない彼の「お世話係」になった晴夜。不安と悩みを抱えながらも転校生アブダラくんとの心の距離は近づいていきます。みんなが「ありのまま」であるために! 晴夜の勇気ある行動に爽快感が残ります。		
No.2 小説	世界から守ってくれる世界	つかもと か 塚本はつ歌	産業編集センター
	喧嘩が絶えない父母の間で苦しむ薫子。自らの心とからだの性的な違和を感じ、父親や家族とぶつかってしまふ、中鉢。お互いの境遇に共感しあふ二人が求める居場所は…。人と人の「絆」がだれかの「居場所」をつくってくれるのかも知れません。		
No.3 社会	まんがクラスメイトは外国人 課題編	「外国につながる子どもたちの物語」編集委員会	明石書店
	日本で生活しているけれど外国にルーツを持つ児童や生徒のことを知っていますか? 差別、移民政策、貧困、戦争責任、領土問題など、様々な社会的問題を彼らの視点から考える1冊。		
No.4 社会	どうしたらいいかわからない君のための人生の歩きかた図鑑	いしいこうた 石井光太	日本実業出版社
	こんな時、どうしたらいい? 学校、家庭、体、お金、進学、進路など、悩み事の相談先や解決方法がわからない時のガイドブック。教育や児童福祉などの現場で働く人に取材しています。ひとりで悩まないで…。		
No.5 社会	みんなちがってみんなステキ	たかはし 高橋うらら	新日本出版
	LGBT理解のために、学校への出張授業や就職支援などの活動をする団体、ReBit(リビット)。誕生のきっかけは? メンバーたちの思いや生き方に耳を傾けてみましょう。LGBTについて知ることが、誰かの希望になります。少し先の未来、みんなが生きやすくなる世界をめざして…。		

【テーマ: 今このときを生きる】			
No./分野	書名	著者名	出版者
No.6 小説	世界地図の下書き	あさい 朝井リョウ	集英社
	心を閉ざした少年が、仲間たちとの日々の中で心をひらいてゆく。子どもたちが現実と立ち向かいながらも前向きに進む姿を描く長編小説。		
No.7 小説	アウシュヴィッツの図書係	アントニオ・G・イトゥルベ	集英社
	アウシュヴィッツ強制収容所に、囚人たちによって密かに作られた図書館。本の所持が禁じられてる中、図書係を務めるのは14歳の少女だった。囚人たちは絶望の中でも生きる希望を見つけ、それを命がけて守る少女。自由の意義とは。実話にもとづく物語。		
No.8 心理	モヤモヤそうだんクリニック	いけたにゆうじ 池谷裕二	NHK出版
	心がモヤモヤするのはなぜだろう? 様々な疑問を、脳研究の第一人者が科学とユーモアでお答えします!! そのモヤモヤの原因探ってみませんか?		
No.9 趣味	人生を変えるアニメ	いげざわはるな ほか 池澤春菜 他	河出書房新社
	人生に必要なことはアニメが教えてくれる! ストーリー、セリフ、キャラクター、あなたの心に響くアニメがきっとあなたを待っている!		
No.10 小説	かがみの孤城	つじむらみづき 辻村深月	ポプラ社
	心に悩みを抱えた7人が鏡の中に集められていた。なぜこの7人が? すべてが明らかになる時大きな感動に包まれる。生きづらさを感じる全ての人に贈る物語。		



うちどく10は、「1日10分間よむ」「1か月に10冊よむ」など、10にまつわる目標を自由にかんがえてする読書活動です。
図書館には、ここでおすすめした本のほかにも、たくさん本をYA(ヤングアダルト)コーナーに用意しています。ぜひ来てください。

- 可児市立図書館 開館時間
本館 火曜～金曜 午前10時～午後7時
土・日曜、祝日 午前10時～午後5時
(7/21～8/28は午前9時30分から開館)
分館 火曜～日曜 午前9時～午後5時
- 休館日
毎週月曜日、毎月最終金曜日、年末年始

